

平成30年11月1日発行

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

農業担い手メールマガジン（第261号）

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

<トピックス>

1. 台風第24号で被災された農林漁業者の皆様へ～農林水産関係被害への支援対策を公表しました～
2. 10月1日から収入保険の加入申請の手続が始まりました！
3. 2019年10月1日から消費税の軽減税率制度が実施されます～軽減税率制度は全ての事業者の方に関係があります～
4. 「農の雇用事業（平成30年度第4回）」の募集を開始しました
5. 「第3回食育活動表彰」応募締切間近です！
6. 11月22日（木）、マッチングミーティング（第3回：畜産）を開催します！
7. 「アグリビジネス創出フェア2018～スマート農林水産業～」を開催します！
8. お米に関するサイト「やっぱりごはんでしょ！」を開設しました

◆◆◆現場の皆さんへ◆◆◆

【1. 台風第24号で被災された農林漁業者の皆様へ～農林水産関係被害への支援対策を公表しました～】

台風第24号により被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

被災された農林漁業者の方々の不安を解消し、一日も早く意欲を持って経営再開に取り組んでいただけるよう、本日、支援対策を公表しました。

詳しくは、プレスリリースをご覧ください。

◇プレスリリース「台風第24号による農林水産関係被害への支援対策について」

http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bunsho/saigai/181031_3.html

◇お問い合わせ先

プレスリリース記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

【2. 10月1日から収入保険の加入申請の手続が始まりました！】

平成31年1月から始まる収入保険の加入申請の手続が、10月1日（月）から始まっています。

収入保険は、青色申告を行っている農業者（個人・法人）を対象に、農業者が生産・販売を行う全ての農産物の販売収入全体を見て、自然災害による収量減少や販売価格の低下はもちろん、災害で作付不能、けがや病気で収穫ができないなど、農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償する、新しい保険です。

加入を決めた方からは、「地域全体での価格変動ではなく、個々の農業収入で判断されるのであり

がたい（米農家）」、「出荷できなくても補てんの対象なのが嬉しい」、「足切りが1割で、掛金も安い（果樹農家）」、「やっと加入できる保険ができた（花農家）」、などの声が届いています。農業共済組合等が農業者の皆様の加入申請の手続をサポートします。是非、お近くの農業共済組合等にお問い合わせください。

◇農業共済組合等の相談窓口はこちら

<http://nosai-zenkokuren.or.jp/consultation.html>

◇「新・10分でわかる収入保険のポイント」はこちら

http://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/syu_kyosai.html

◇お問い合わせ先

農林水産省経営局保険課農業経営収入保険室

担当：松尾、寺尾

TEL：03-6744-7147

【3. 2019年10月1日から消費税の軽減税率制度が実施されます～軽減税率制度は全ての事業者の方に関係があります～】

2019年10月1日からの消費税率10%への引き上げに併せて、飲食料品と新聞に対する軽減税率（8%）制度が実施されます。また、2023年10月からは、適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入されます。これには飲食料品の取扱い（売上）がない場合や免税事業者も対応が必要となる場合があります。軽減税率制度の実施に向けて計画的な準備をお願いします。農林水産省では、農業者の皆さんに軽減税率制度・適格請求書等保存方式（インボイス制度）について、特にご留意いただきたいことをわかりやすくQ&A方式でまとめたパンフレットを作成しました。

◇パンフレットはこちら

<http://www.maff.go.jp/j/keiei/tyosei/attach/pdf/keigen-8.pdf>

◇消費税の軽減税率制度についてはこちら（国税庁HP）

<http://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu//index.htm>

◇お問い合わせ先

農林水産省経営局総務課調整室

TEL：03-3501-1384

【4. 「農の雇用事業（平成30年度第4回）」の募集を開始しました（第4回目の募集が平成30年度の最終回となります。）】

青年の農業法人等への雇用就農を促進するため、法人等が新規就業者に対して実施する実践研修等を支援する「農の雇用事業」の平成30年度第4回募集を開始しました。

詳細は、以下URLを御確認ください。(全国新規就農相談センター HP)

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/nounokoyou/original/> (外部リンク)

また、周囲でご希望される方がいらっしゃいましたら、この情報をお知らせくださいますようお願いいたします。

【助成額】 年間最大 120万円、最長 2 年間

【募集期間】 平成30年10月1日（月）～平成30年11月30日（金）（土日祝は除く）

【研修期間】 平成31年2月から最長2年間

その他、下記の2つのタイプは平成31年1月31日まで随時募集しております。詳細は各リンク先を御確認ください。

「農の雇用事業（次世代経営者育成タイプ）」

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/nounokoyou/next/> (外部リンク)

「被災農業者向け農の雇用事業」

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/nounokoyou/emergency/> (外部リンク)

◇お問い合わせ先

農林水産省経営局就農・女性課雇用・労働グループ

TEL：03-6744-2162

【5. 「第3回食育活動表彰」応募締切間近です！】

農林水産省では、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食育製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する優れた取組を募集しています。

例えば、農業体験を通じて「食の大切さ」を伝える取組、地元食材を活用した地産地消を推進する取組など、皆様の取組について、ぜひご応募ください！グループでの応募も大歓迎です。

◇募集締切

教育関係者・事業者部門（※農業者の方はこちら）

平成30年11月9日（金）必着

皆様のご応募、お待ちしております！

◇詳しくはこちら

<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/hyousyo/161102.html>

◇お問い合わせ先

農林水産省消費・安全局消費者行政・食育課

TEL：03-6744-1971

【6. 11月22日（木）、マッチングミーティング（第3回：畜産）を開催します！】

農林水産省では、ICTやドローンなどを活用した新技術について、企業等と直接対話できる「マッチングミーティング」を開催しています。

第3回は、家畜生体管理、畜舎関係技術、繁殖関係技術、草地管理に関して企業毎のプレゼンテーションを実施するほか、個別の相談ブースを設置します。

12月21日（金）は果樹をテーマとして開催予定です。

どちらもぜひご参加ください！

◇出展企業の情報など詳細はこちら

<http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/181024.html>

◇参加申し込みはこちら

【第3回：畜産】

https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/kanbo/kihyo01/matching_meeting_3rd.html

【第4回：果樹】

https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/kanbo/kihyo01/matching_meeting_4th.html

◇過去の「マッチングミーティング」の様子はこちら

<http://www.maff.go.jp/j/kanbo/needs/mm01.html>

◇お問い合わせ先

農林水産省大臣官房政策課

担当：太田、田島、表谷（ひょうたに）

TEL：03-6744-0494

E-mail: Innovation_group@maff.go.jp

【7. 「アグリビジネス創出フェア2018～スマート農林水産業～」を開催します！】

農林水産省は、平成30年11月20日（火）から11月22日（木）までの3日間、東京ビックサイトにおいて、「アグリビジネス創出フェア2018」を開催します。

本フェアは、農林水産・食品産業分野における最新の研究内容や技術等を分かりやすく紹介し、研究機関間や研究機関と事業者との連携を促す「技術交流展示会」です。

第15回目となる本年度は、「スマート農林水産業」がテーマです。

フェア当日は、全国の136機関がブースを出展するとともに、基調講演、特別トークセッション、セミナー及びマッチングサポートツアーなど、来場者と出展者との連携を促す様々な企画が予定されています。

本フェアの詳細については、農林水産省プレスリリース（下記URL）にてご確認ください。

<http://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/181029.html>

なお、本フェアでは現在、来場の事前登録を受け付けています。下記専用フォームよりお申し込み

下さい。セミナーの基調講演及び特別トークセッションへの参加を希望される場合も、こちらから併せてご登録ください。

<https://f-vr.jp/agribiz-fair/jizen/>

◇お問い合わせ先

(イベントについて)

アグリビジネス創出フェア2018事務局

TEL : 03-3536-3362

(農林水産省内窓口)

農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室

TEL : 03-3502-5530

【8. お米に関するサイト「やっぱりごはんでしょ！」を開設しました】

農林水産省は、10月26日、お米に関する様々な情報をご紹介するサイト「やっぱりごはんでしょ！」を開設しました。

本情報サイトでは、

(1) 全国のごはん大盛り・おかわり無料のお店、旅先で味わえる現地ならではの“ごはん食”に関する情報

(2) ごはん大盛り・おかわり無料キャンペーンなど米の消費拡大に取り組む企業等の企画に関する情報

(3) お米、ごはんの栄養、健康面の良さが分かる情報やごはん・米粉のレシピ紹介など業界団体等が取り組んでいる米の消費拡大に関する情報

など、ごはんをもっと好きになる、もっと食べたいくなる情報をお届けします。ぜひご覧ください。

◇「やっぱりごはんでしょ！」はこちらから

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/gohan.html>

◇お問い合わせ先

農林水産省政策統括官付穀物課米麦流通加工対策室

担当者：大石、鷺巣

TEL : 03-3502-7950

◆◆◆編集後記◆◆◆

「読書の秋」の到来で、昼休みに小説を読むことが日々の楽しみとなっています。読書に電子書籍を活用するようになって、困ったことがあります。それは、気軽に本の貸し借りができないこと。私自身、家族や友人、職場の同僚との本の貸し借りはとても良い経験でしたので、少し残念です。電子書籍の便利さを実感する一方で、紙の書籍の良さを再認識しているこの頃です。(兼田)

経営局公式facebookページ「農水省・農業経営者net」

→ <http://www.facebook.com/nogyokeiei>

■ ご意見・ご質問はこちら

→ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/keiei/keiei/180817.html>

■ 「新たな農業経営指標」を活用しましょう！
(3つのステップで経営改善！) (農林水産省HP)

→ <http://www.maff.go.jp/j/ninaite/shihyo.html>

■ 地域の人と農地の問題を解決しませんか？ (パンフレット)

→ http://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/pdf/hito_nouchi_booklet.pdf

「農地中間管理機構ホットライン」

電話 03-6744-2151 (受付時間 平日9時30分～17時00分)

E-mail kikou@maff.go.jp



○ 電子出版：農業担い手メールマガジン

○ 発行日：毎月1回発行

○ 発行元：農林水産省経営局経営政策課 担当：吉田、金彦 (かねた)、兼田

☆ このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから

→ http://www.maff.go.jp/j/kobetu_ninaite/n_hyousyou/hyousyou_merumaga.html

☆ このメルマガの配信変更、配信解除、パスワード再発行等はこちらから

→ <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

